

## 第 47 回「鐘ヶ淵地区まちづくり懇談会」 議事概要

日 時 令和 8 年 3 月 12 日（木） 午後 7 時 00 分～午後 8 時 30 分

場 所 区立隅田小学校 視聴覚室

### （3）質疑応答

- 梅若西町会 東京都リハビリテーション病院の移転について、今の病院は壊すのか。  
墨田区 壊して移転するのではなく、建物の内部を改修する間、仮移転するものである。
- 梅若西町会 堤通インターから降りて、鐘ヶ淵通りに向かう際に直進できないが、鐘ヶ淵通りの拡幅工事が進めば直進できるのか。  
墨田区 現状、踏切による渋滞により車列が長くなるため、直進できないようにしていると認識している。鐘ヶ淵通りの拡幅というよりは、鉄道立体化が関係してくると考える。
- 平和会 鐘ヶ淵通りの拡幅について、平成 17 年の都市計画決定当初の説明では 5 年で完成させるという話だった。高齢化や継承者不足などで商店数は、半分以下となっている。街路灯は平和会の会費から出しているが、今後維持が難しくなる。5 年で完成させる予定が 21 年も経過している理由と今後の見通しを教えてください。  
鉄道立体化について、令和 4 年に位置づけされてから 3 年半どんなことをしてきたのか教えてください。住民が計画を知らなければ協力もできない。住民との連携が必要である。これからどんなスケジュールで進めるのか教えてください。  
今年度、勉強会を開催したとのことだが、懇談会は 46 回開催され、平成 27 年には駅前広場の分科会を 5 回実施し、駅前広場の利用の仕方もすでに議論している。もう地域の意見を聞く時期はとっくに過ぎたのではないかと。それに肉付けして区として東京都に提案してほしい。まちの身の丈にあったすぐにできるものを作ってほしい。一つ一つ実現できる協議体にしてほしい。
- 東京都 鐘ヶ淵通りについては、早く整備できるように進めていく。 期は昨年度に車道切り替えが完了し、令和 11 年度の完成を目標に進めている。 期は用地取得が終わっていないため不確定な部分があるが、令和 7 年 3 月に策定した防災まちづくりの基本方針では、令和 12 年度に特定整備路線の完成を目標として掲げているため、それを目指して進めていく。
- 墨田区 鉄道立体化に向けたスケジュールについて、事業候補区間に位置付けられた次は着工準備採択というステップになるが、他地区の事例では、連続立体交差事業調査に 2 年から 10 年程度かかっている。鐘ヶ淵地区は 3 年目の調査を実施していると聞いている。着工準備採択がされると、次は都市計画素案を説明するステップになるが、他地区の事例では 1 年から 5 年程度かかっている。都市計画素案の説明で初めて地域の皆さんに線形などが説明されることになる。

勉強会については、一般の方も対象に広く案内しているため、まちづくり懇談会に出席されている方は聞いたことのある話題もあったと思う。来年度からの協議体では、今までの分科会などの意見を無視するというのではなく、それらを踏まえた上で具体的な検討を進めていくものである。

平和会 鐘ヶ淵通りについて、期はあと数年で完成すると思うが、期はどのくらい進捗しているのか。具体的な数字が分からないと身動きがとれない。  
分科会の件は守っていただきたい。まちづくりに関して墨田区が東京都に方向性を示さなければ進めないのであれば、早く進めることを考えてほしい。地元住民に協力してもらえようようにすることは大事だと思う。

鐘ヶ淵町会 鉄道立体化について、着工準備採択まで早い地区と比較すると遅れているがその要因は何か。

墨田区 当地区では、今年度で連続立体交差事業調査が始まって3年目となる。早く調査が終わっている地区と比較するとホームにカーブあることや、河川堤防に近接していることなどの要因から難易度が高くなっていると推察する。

鐘ヶ淵町会 まちづくり懇談会は継続するのか。懇談会と新しい協議体の役割分担はどうなるのか。  
墨田区 まちづくり懇談会は引き続き継続する。まちづくり懇談会では、具体的な議論がしにくいとの意見をいただいたため、具体的な議論を行うための組織としてまちづくり協議体、まちづくり協議体で検討した内容を共有する場としてまちづくり懇談会を想定している。

鐘ヶ淵町会 まちづくり懇談会とまちづくり協議体の意見が異なる場合はどうするのか。  
墨田区 まちづくり懇談会に出席されている町会長には、町会の方が参加してもらえようように声を掛けていただき、町会の方と一般の方が一緒に議論することで意見のすれ違いがないのではないかと考えている。

鐘ヶ淵町会 優先整備路線8号線の整備について、特別支援学校の先は6m未満で残る場所があるが、区としてどのように進めていくのか。

墨田区 特別支援学校の先は、優先整備路線として位置付けていないが、主要生活道路として位置付けているため、引き続き地権者の皆さまにご協力いただきながら整備を進めたい。

平和会 特別支援学校の北側の道路の幅員は何mか。学校専用の道路ではないのか。  
墨田区 区として9mの幅員の主要生活道路として位置付けており、将来的には道路として整備したいと考えている。

平和会 いつ整備されるのか。  
墨田区 道路の隅切りが一部民地にかかる可能性があるため、用地買収が必要となる。整備時期については未定である。

平和会 特別支援学校の南側の道路の幅員は何mか。  
墨田区 道路としての整備となるかは未定である。  
平和会 特別支援学校の東側の住民の避難通路としては、9mの道路だけでは不十分だと思う。  
墨田区 東京都では避難路として位置付けているが、正式に道路とするかどうか決まってい  
ない。  
平和会 避難路として位置付けているのであればいいが、うまく避難ができるような方法を考え  
てほしい。  
東京都 所管する部署に伝える。

鐘ヶ淵町会 鐘ヶ淵通りの 期区間の用地買収が終わったのはいつか。そこから完成予定の令和 11  
年度との差で 期区間が用地買収してから、整備にどのくらいかかるのか分かるのでは  
ないか。  
東京都 期区間は平成 30 年度には概ね用地取得が完了しており、整備までに 11 年かかる想定  
となっている。  
鐘ヶ淵町会 期区間も同じくらいの年数がかかるのではないか。それでも令和 12 年度の完成を目  
指しているのか。  
東京都 令和 12 年度の完成を目指して取り組む。

以上